



熊野第四小学校

「ふるさとを愛する 子どもたちを育てる」



▲三石山登山道にアジサイを植える

一学期に四年生が「ひろしま自慢」事業に取り組みました。子どもたちが地域の宝として選んだのは「三石山」。

この宝を大事にしていくうえで何ができるか子どもたちなりに考え、登山道にアジサイを植

■三石山とつむぎ

本校では地域とのつながりを深めることにより、自分たちが住んでいる地域や地域の人を知り、そして、地域の人に学校を知っていただくことで、ふるさとを愛する子どもたちを育てることを目指しています。

平成24年度の活動から、いくつかご紹介します。



▲自治会の方から岸田八幡宮について学ぶ

五月に二・三年生が異地、川角自治会の方々に学校区の中を

■校区探検

えることをきめました。挿し木も地域の協力のもと、自分たちで育てた百本以上の苗を「プロジェクトみついわ」の人たちと植えることができました。

三学期には、五・六年生も頂上手前の鉄塔付近に桜の苗を十本ずつ植樹をしました。五年生は初めての三石山登山でもありました。晴れはしたものの、真冬のような寒さと北風の吹く中、「プロジェクトみついわ」の皆さんとの念願だった三石山登山でした。



▲地域の方々に昔の遊びを教わる

三学期に、地域の方々に来ていただいた一年生に昔遊びを教えていただきました。子どもたちは竹馬やコマ回し等をして遊んでいました。初めて挑戦する子どももあり、生き生きと楽しく過ごした二日間でした。

■昔遊び

案内してもらい一緒に歩いていただきました。岸田八幡宮では六百年も前に建てられた神社の歴史についてお話を聞きました。

あとがき

新年から4か月が過ぎた。円高、株高とマスクミで報じられているが、地方や中小企業に、その効果が出るのは数年先になると言われている。

しかし、消費税値上げは待って欲しくない。实体经济の伴わない物価上昇率をもつての消費税の値上げは勘弁してほしい。

確かに政府が変わり停滞していた政治、経済が動き始め、景気は回復すると思うが、未だに商品目別に対する消費税率が決まっていない。闇雲に8%を目指しているように感じる。

消費税の使途を明確にし国民の理解、納得できる増税を望みたい。

藤本 哲智

次の定例会は

6月12日(月曜日)

開会を予定しています

議会だより題字

世木田江山さん

表紙写真

入学式の様子
(熊野第一小学校)